

◎白石市簡易水道事業の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例

水道法に基づく認可を得て行つてきた上戸沢及び下戸沢簡易水道事業について、近年給水人口が著しく減少し、簡易水道事業として経営することができ非常に困難な状況にあることから、簡易水道事業を廃止し、水道法の適用を受けない飲料水供給施設として運営するため、関係する条例の廃止及び一部を改正するものであります。

◎指定管理者の指定について

平成25年4月1日から指定管理者制度による管理を行つてきた25施設について、平成30年3月31日をもつて指定の期間が終了することから、改めて指定管理者及びその期間を指定するものです。

●指定の期間

平成30年4月1日から
平成35年3月31日まで



指定管理者制度とは？

住民の福祉を増進する目的で設置した「公の施設」の管理運営を、地方公共団体が指定した民間事業者を含む法人・団体に行わせる制度です。

民間事業者等が有するノウハウを活用することにより、住民サービスの質の向上を図り、施設の設置目的を効果的に達成するため、平成15年の地方自治法改正に伴い導入されました。

「公の施設」は、文化施設、スポーツ施設、福祉施設、教育施設などのほか、駐車場や公園なども該当します。

◎平成29年度白石市一般会計補正予算（第6号）

予 算

◎平成29年度白石市一般会計補正予算（第6号）

これまでの歳入歳出予算にそれぞれ7千401万4千円追加し、予算総額を10億9千64万1千円とするものです。

主な内容は次のとおりです。
○住民情報基幹システム更新事業

4千168万3千円

○災害援護資金貸付事業

250万円

○農業次世代人材投資事業

150万円

○地籍調査事業

200万4千円

「公の施設」は、文化施設、スポーツ施設、福祉施設、教育施設などのほか、駐車場や公園なども該当します。

指定管理者の手続きや業務の範囲など必要な事項は条例で定めることとされており、その指定にあたっては指定の期間等を定めた上で、議会の議決が必要となります。

これまでの歳入歳出予算にそれぞれ1千394万2千円追加し、予算総額を41億3千62万3千円とするものです。

補正の主なものは、介護保険システム改修及び住民情報基幹システム更新に伴うデータ抽出作業委託料、地域支援事業費を増額するものです。

※意見（賛否）が分かれた議案はありませんでした。

原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	
第97号	第98号	第99号	第100号	第101号	第102号	第103号	第104号	第105号	第106号	第107号	第108号	第109号	第110号	第111号	第112号	第113号	第114号	第115号	第3号	
指定管理者の指定について（白石市大平公民館）	指定管理者の指定について（白石市大鷹沢公民館）	指定管理者の指定について（白石市白川公民館）	指定管理者の指定について（白石市福岡公民館）	指定管理者の指定について（白石市深谷公民館）	指定管理者の指定について（白石市小原公民館）	指定管理者の指定について（白石市精神障害者小規模通所授産施設ボプラ）	指定管理者の指定について（白石市福祉プラザやまぶき・白石市福祉作業所やまぶき園）	平成29年度白石市一般会計補正予算（第6号）	平成29年度白石市介護保険特別会計補正予算（第2号）	平成29年度白石市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	白石市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	白石市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	旧白石市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正する条例	白石市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	白石市少人数学級編制の実施に係る任期付教職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	白石市学校統廃合に伴う任期付教職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	平成29年度白石市一般会計補正予算（第7号）	平成29年度白石市介護保険特別会計補正予算（第3号）	議員提案案	核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書
原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	